

2020年度 第1回原環センター講演会開催のご案内

公益財団法人原子力環境整備促進・資金管理センター
企画部

弊センターの業務に、平素よりご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、2020年度の第1回講演会として、「高レベル放射性廃棄物の地層処分の概要と最近の取り組み」を下記のとおり開催いたします。ご多忙のところと存じますが、多数ご参加頂きますようお願い申し上げます。

1. 日時：2020年9月8日（火）14:30～16:00

2. 講演概要：

演 題：高レベル放射性廃棄物の地層処分の概要と最近の取り組み

講演者：原子力発電環境整備機構 地域交流部 専門部長 富森 卓 氏

骨 子： 高レベル放射性廃棄物の地層処分については、2000年に「特定放射性廃棄物の最終処分に関する法律」が制定、その事業主体として原子力発電環境整備機構（NUMO）が設立されて以降、日本国内において処分場の選定を進めているが、未だに処分場の候補地も決まっていない現状にある。しかしながら、この課題は原子力発電を利用してきた現世代の責任として、将来世代に負担を先送りしないよう、対策を確実に進めることが不可欠である。2015年には地層処分に関する新たな基本方針が閣議決定され、国とNUMOは、現在、事業の着実な進展に向けて力を合わせて取り組んでいる。本講演では、処分事業の概要を解説するとともに、国民への理解浸透に向けた最近の具体的な取り組みについて紹介する。

3. 開催形式：

新型コロナウイルス感染拡大の状況を受け、講演者および参加者の安全を考慮し、オンラインでの開催といたします。

講演当日は、(株)コクリポが提供している「Cocriipo」を使用します。

Cocriipoへの招待メールおよび使用方法等に関するご案内は、開催日前日までに、お申込みいただいたメールアドレス宛にお送りします。

【推奨環境】

Cocriipoで利用できるブラウザは、[Google Chrome](#)のみとなります。

詳細は、下記URLをご覧ください。

<https://www.cocriipo.co.jp/system>

4. お申し込み：

8月28日（金）までに以下の原環センターホームページからお申し込み下さい。

<https://www.rwmc.or.jp/news/2020/09/20201.html>

申し込まれると、申し込み者のメールアドレス宛に受付確認メールが届きます。

受信側のセキュリティの関係で、このメールが届かない場合には下記までお問い合わせください。

定員は80名を予定しています。これを超えた場合には、期日前でも申込みを締め切る場合がありますので、ご注意下さい。なお、参加は無料です。

5. 問い合わせ先：

（公財）原子力環境整備促進・資金管理センター 企画部 吉澤／藤原

電話：03-6264-2205/2206

電子メール: sanka@rwmc.or.jp